



発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤武典
 編集人 中平等新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 8月23日(日) 少年少女登山教室(鈴鹿山系) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

国体愛知県予選会入賞のみなさん
 4月26日 プレイマウンテン岡崎



愛知県山岳連盟定時総会開催

安藤会長を再選する

安全登山や自然保護の推進

愛知県山岳連盟定時総会が去る4月18日(土)県スポーツ会館大会議室に於て開催され66名(委任状16名)が出席。関谷常任理事から、規約の定める2分の1以上の出席が満たされており、総会が成立したことを報告され総会が始められた。

和田議長が欠席のため、北村理事長が議事進行に当り、まず安藤会長が挨拶を述べた。つづいて各委員会の報告が次のようにあった。

1. 総務(事務局) 当岳連関係と上部団体会議の出席状況について

2. 企画 気象講習会、県民登山、親睦スキー・雪山ハイク等、親子ふれあい登山は参加者少なく実施できなかった。

3. 遭難対策 御嶽山の噴火遭難があつて、県遭難対策協議会動き出す。「遭難を考える講演会」が大盛況だった。

4. 指導 各会に1名以上の指導員を置くことを要望。

5. 高体連 登山部を設ける学校が増え、登山大会も盛

況である。クライミングにも有望選手が出てきている。
 6. 自然保護 北谷小屋の利用状況について。現在自然保護指導員は30名。
 7. 広報 (愛知岳連ニュース) 年5回の発行、理事会で配布している。

以上の通り報告があつた。続いて丹羽常任理事より、平成26年度の決算報告があり丹羽監事から監査報告がされ承認された。

また、北谷小屋大規模修繕資金口決算、遭難対策資金口座についても承認された。次に平成27年度予算案について、一部項目に不備な点があり、次回理事会に再提出し承認を受けることになった。事業計画については承認。

続いて役員の改選が行われ安藤会長を再選、中平等副会長、和田議長、吉村、杉本(憲)、小林常任理事が退任。新しく顧問に中平等、常任理事に有富、鈴木、渡辺氏が就任、議長については次回常任理事会で選任し、理事会で承認を得ることになった。その他では、総会資料をA

4サイズにしてほしい。予算案の中で事業費・団体費の内容を明確にしてほしい。西山理事の新社本紹介等があった。最後に、伊藤副会長が挨拶をして閉会となった。

◆平成27・28年度役員

- 顧問 磯村義宣 (碧稜)
- 顧問 梶田民雄 (RCC)
- 顧問 谷口錫夫
- 顧問 石川富康 (碧稜)
- 顧問 ※中平等新一 (やまびこ)
- 参与 尾上昇 (JAC)
- 参与 手塚哲 (中京)
- 参与 船津純一郎 (テクテク)
- 参与 市川優
- 顧問常任 湯浅道男 (JAC)
- 会長 安藤武典 (三菱大江)
- 副会長 伊藤智彦 (高体連)
- 副会長 高橋優 (名古屋)
- 議長 伊藤智彦 (兼任)
- 監事 丹羽三郎 (春日井)

梶田 明 (中京)

▽常任理事 (※印は新任)

理事 北村憲彦 (春日井)

理事 鈴木清彦 (愛知学院)

理事 岩瀬幹生 (蒲郡)

指導 木田光彦 (アイシン)

指導 高木 宏 (GSA)

指導 遭難対策 ※有富保之 (名古屋)

指導 自然保護 ※鈴木行薫 (やまびこ)

指導 北谷小屋 杉本三郎 (テクテク)

指導 北谷小屋 関谷雅樹 (高体連)

指導 高体連 岩狭 満 (高体連)

指導 財務 丹羽史泰 (MMC)

指導 財務 渡辺俊幸 (高体連)

指導 事務 梶山みどり (岡崎)

指導 事務 田山幸生 (高体連)

指導 事務 梶山みどり (局長)

指導 事務 松野哲三 (広報・HP)

指導 事務 星 一男 (補佐)

指導 事務 中平等新一

愛知山岳マラソン2015

柴田幸生 (瀬戸消防) さんが連覇

恒例の愛知山岳マラソンが平成27年3月7日に行われました。当日は寒くはありましたが、早朝は小雨がぱらつき、いつ雨が降り始めるか心配な空模様でした。幸いに南岸低気圧の進行が遅れ、午前中は雨もなく、ほどよい気温の下で大会は開催できました。今

回は68名の参加者が猿投山629メートル山頂を目指して、日ごろの健脚を競いました。最近ではトレイル・ランニングとして自然歩道や登山道を軽快に駆け抜ける元気一杯の人たちが増えていきます。この大会は以前の国体山岳競技の縦走競技のトレイル・ラン

副会長を辞して

中平等新一

この度、副会長を辞任することになりました。

岳連に携わること23年、事務局長8年、議長8年、副会長の職を4年勤めました。これらも会員の皆様のご理解、ご協力によるものと感謝しております。

この間、愛知県が主管した中高年安全登山指導者講習会2回、平成6年10月の第49回わかしゃち国体が鳳来町山びこの丘周辺で開催され、愛知が男女総合優勝し、一週間泊り込みで任に当たったことが懐かしく思い出されます。

また、平成12年に創立60周年記念式典、記念史づくり、そして愛知県山岳連盟隊でアソナプルナI峰 (北面) の海外遠征登山に参加し、55日間

の貴重な体験もしました。

昨今、登山者の増加が顕著であり、組織に加盟する人が少なく、岳連加盟会員も減少傾向にあります。安全登山を目指すには、技術・知識・体力が不可欠であり、組織に入って学ぶことが早道だと思っております。

ここ数年、各岳連で個人会員の取り組みについて論じられていきます。しかし、その人たちの対処についての定義はまだ定かではありません。今後の大きな課題だと思えます。終りに、当岳連の活性化には、役員、理事の人たちが諸事業に一体となって臨んでいくことが肝要かと思えます。

そして、技術指導、遭難対策など重点に講習会や講演会を開くなど、安全登山を推進められんことを願うものであります。

年女子は参加者が少なかつたので、とにかく時間内に完走できれば、そのまま入賞です。無理せずに、よいいどん！9時50分スタートです。大勢の声援の中、淡々と走り去っていきます。

上位3名の結果は以下のとおりでした。少年女子1位は幸田高校陸上部の平松愛佳さん41分3秒、向陽高校ワンダ1フォーゲル部の鶴田暁子さん57分53秒、成年女子1位は

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



http://climbing-park.com ☎0532-26-3737

MONTANA 住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地

住所 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 http://www.montania.jp

安心して選べる三河地区のプロショップ

JR刈谷駅前

穂高

〒448 刈谷市桜町1-13 TEL.0566(23)8611 定休日/火曜日 営業時間/10:00~20:00



登山用品豊富!

三菱電機名菱会の杉山緑さん44分48秒と健闘されました。来年はもっととたくさんのトレラン・ガールが参加すると良いですね。

少年男子と成年男子は10時スタートです。色とりどりのランニングシューズが弾んでいくのを見送ります。少年男子で最初に頂上ゴールに着いたのは、幸田高校陸上部の江尻郁也さんと、33分8秒でした。続いて、向陽高校ワンダーフォーゲル部中西勇登さんが35分7秒で2位、一宮工業高校山岳部の近藤寛也さんが35分50秒で3位でした。少年男子の大会記録は26分台ですから、もっと記録が伸びる余地はありそうですね。成年男子については、瀬戸消防の柴田幸生が27分27秒で1位、無所属の安田隼人さんが27分48秒で2位、JSTの塚本拓生さんが31分4秒で3位でした。柴田さんは今回の優勝を含めて二年連続の総合優勝で、圧倒的な強さです。安田さんとはもと国体山岳競技の選手で、最後に振り切られての惜しい2位です。塚本さんは表彰式の後でもう1回頂上まで往復するくらい元気な方です。みなさんの素晴らしい活躍に拍手！お疲れ様でした。

少年女子、少年男子、成年女子、成年男子の4種類の各3位までの方々には好成绩を称え賞状と副賞をお渡ししま

した。副賞は愛知県内の登山道具店や蒲郡山の会の中瀬様、三菱自動車山岳部の丹羽様からもご提供いただきました。昨年までは記録証を参加者全員にお渡ししましたが、今年はその日のうちに参加者全員の記録をホームページに掲載することに変わりました。結果的には、そのほうが全体から見ると自分の位置づけも分かり、落ち着いて集計もできました。

早朝からご準備いただけました愛知岳連のスタッフの方々には感謝申し上げます。特に岩瀬副理事長の企画ときめ細かいマニュアルのおかげで行き届いた準備ができました。全体に運営側もたいぶ慣れてきて、また参加者にも良くご理解いただき、そのご協力のおかげもあって第2駐車場ご利用や会場でのマナー、確実な下山などを守って頂け予定どおりに大会プログラムは進みました。

この大会が皆様のご理解のもとで、今くらいのスケールでも良いので続けていけることを願っています。山岳連盟の方たちも、一般の方も、是非多数のご参加いただけますよう、お待ちしております。

次回は3月5日の予定で計画いたします。では、再び春の猿投山でお会いしましょう。

(記・北村憲彦)

印象に残った私の登山

2

夢は大きく海外登山！

岡崎山岳会

永田 昌美

高校の山岳部に入ったのが登山との出会いとなった。高校では県大会優勝まではしたものの登山が楽しいとは思えなかった。

しかし、進学までの春休み間のバイト代で買ったのは何か雪山用の寝袋でした。学生時代の下宿生活は新田次郎・植村直己などの本を読みK山岳会で山行に励む生活となっていきました。

「俺もヒマラヤに行くんだ！世界の大きな山に行きたい」と夢は大きくなり、そこにいる自分を想像しました。

大学卒業後は、学生時代一緒にトレラングした面々が世界の山に出て行く中、自分は何もできず取り残されて行く寂しさや悔しさの20代となった。その時には嫁も子供もいたのだが「突然、魂が限界点を迎えた」

まず、通勤ランニング開始。ジムに通い、人から見えるように練習開始。次に、難関の社内ルートワークとして、飲み会席では上司・先輩・同僚に

法螺ともいえる夢を語った。

高所登山の始めは一般ツアーに参加してキリマンジャロへ行った。何とか登れたものの超二日酔いに近い高山病に苦しんだ。

しばらくして中央アジア遠征の話が持ち上がった。決死の覚悟で上司に相談したところあっさりOK。35日間の休暇を頂きコルジエンスフカヤ(7105m)の登頂ができた。

この頃から気の合うメンバーにも恵まれ2、3年毎に大きな山行ができるようになってきた。自分一人ではできない事が皆の協力でき、分かち合える事が心から楽しかった。

ヨーロッパ(モンブラン・ドリュュー西壁・マッターホルン)・北米マッキンリー・2000年岳連隊アンナプルナー・エベレスト山城コンデリ・南米アコンカグア・台湾(雪山・玉山)遠征に時間を掛けて計画・訓練し、次々実行する事ができた。遠征中の現地の方や子供達との出会いにも心が揺れた。

現在は「岩魚迷入」として源流で竿を振りながら渓流し、50代から始めた山スキーで縦横無尽で大きな山旅を目指しています。

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルルス

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-4-10
名古屋クロスコートタワー 1F
TEL 052-565-1417

公官庁の許認可申請・権利義務・事実証明の書類作成

西山行政書士事務所

〒460-0002
名古屋市中区丸の内三丁目21番21号
丸の内東桜ビル1004号

TEL: 052-961-6506 FAX: 052-961-6507
URL: <http://www.nygs-office.com/>
facebook: <http://www.facebook.com/nygs.office>